

廃炉等円滑化ワーキンググループの設置について

令和4年6月30日

- 電力システム改革により競争が進展した環境下においても、原子力の諸課題に対応できるよう、事業環境の在り方を検討していく必要があり、第6次エネルギー基本計画においても、「バックエンドも含めた安定的な事業環境の確立に向けて、必要な対応に取り組む」こととされている。
- バックエンドの中でも、とりわけ廃炉については、2020年代半ば以降、国内の原子炉の廃止措置プロセスが本格化することも踏まえ、廃止措置を着実に実施していくための課題と対応策について、引き続き総合資源エネルギー調査会電力・ガス事業分科会原子力小委員会において整理を進める必要があることとされた。
- 以上を踏まえ、通常炉の廃止措置を効率的かつ円滑に実施し、完遂するための課題を更に整理し、課題解決に必要な事業体制や資金確保の在り方等を検討するため、同小委員会の下に「廃炉等円滑化ワーキンググループ」を設置する。

総合資源エネルギー調査会 電力・ガス事業分科会 原子力小委員会
廃炉等円滑化ワーキンググループ委員名簿（案）

（五十音順、敬称略）

座長	山内 弘隆	武蔵野大学経営学部 特任教授
委員	井口 幸弘	福井大学 附属国際原子力工学研究所 特命教授
	五十川 大也	大阪公立大学経済学研究科 准教授
	織 朱實	上智大学地球環境学研究科 教授
	斉藤 拓巳	東京大学大学院工学系研究科原子力専攻 准教授
	曾我 美紀子	西村あさひ法律事務所 パートナー弁護士
	服部 徹	電力中央研究所 社会経済研究所副所長
	樋野 智也	有限責任監査法人トーマツ パートナー
	又吉 由香	みずほ証券(株)サステナビリティ推進部 サステナビリティ戦略開発室 上級研究員
	村上 千里	(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 理事